

インクジェット用 のびるシール(透明)

JP-TA09ST

この度はサンワサプライのインクジェットのびるシール(透明)をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はインクジェットプリンタで印刷した画像を曲面のある商品にもびったり貼ることのできるシール用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

貼ることのできるもの

マウス・携帯電話・ピンなど。曲面のあるものにもびっちり貼れます。

耐水性はありませんので、水に濡れるものや、水に濡れる場所で使うものへのご使用は避けてください。のりが残るなどの不具合のおこる可能性がありますので、うきわやソフトビニール人形など塩ビ系ビニール製品にはこのシールを貼り付けしないで下さい。一度シールを貼っても簡単にはがすことのできるシールですが、のりが残ると困る高価なものなどには貼らないでください。

貼るものについて

シール自体が透明なので、貼るものの色が赤や黒などの濃い色だと印刷した内容がはっきり見えません。白や透明、淡い色のものへの貼り付けをおすすめします。

使用方法

準備するもの

のびるシール.....5枚

はさみ、カッター

貼り付けるもの

1 印刷について

あらかじめデザインをします。その後、シールの表面にプリントします。

プリンタについて
おすすめプリンタは以下のとおりです。

- エプソン フォト・マハジェットプリンタ(PMシリーズ) PM-4000PXなどの顔料系インクには不対応!
マハ・ジェットプリンタ(MJシリーズ)
- キヤノン バブルジェットプリンタ・ワープロ(PIXUSシリーズ・BJCシリーズ・BJシリーズ)
- hp カラーインクジェットプリンタ(デスクジェット・デスクライタシリーズ)
- NEC カラーインクジェットプリンタ(ピクティシリーズ)
- レックスマーク カラーインクジェットプリンタ

かわいいイラストがダウンロードできる、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://www.sanwa.co.jp/paper/へgo!>

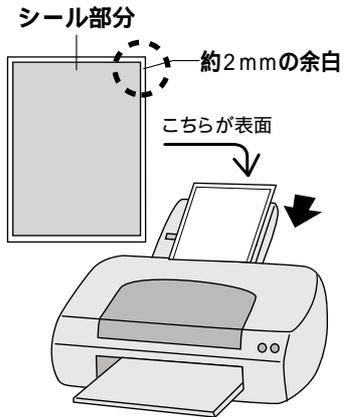
用紙設定について
用紙自体は搬送性をよくするためA4サイズより少し大きめですが、「A4サイズ」を選んでください。

用紙微調整
プリンタの種類、給紙の仕方によって印刷範囲がずれることがあります。普通紙を使ってテストプリントを行い、印刷範囲を調整してください。また、その際は各ソフトのマニュアルに従ってください。

- 印刷について**
- 1) 用紙サイズを必ず「A4」にしてください。
 - 2) この用紙には裏表があります。搬送性をよくするためまわりに2mm程度スペースをあけていますのでご注意ください。こちらの面が印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。
 - 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。(プリンタ機種によっては、厚紙モードで使用してください。)
 - 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
 - 5) 下記の用紙設定に従い、印刷します。
 - 6) シールを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取り除いてきれいにし、印刷が乾いてからお好きな形にカットしてシールを貼ってください。(貼り付け方については、裏表紙の裏面を参照ください。)

用紙設定・モード設定(例)
※用紙の特性上、写真画像を100%再現する精細な印刷には向きません。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン 1	専用光沢フィルム/EPSON写真用紙	きれい/スーパーファイン/最高画質
キヤノン	光沢フィルム/プロフォトペーパー/OHPフィルム	きれい/スーパーフォト/超高品位/高品位
hp・NEC 2	HPプレミアムプラスフォト用紙	高精細/ベスト/高品位
レックスマーク 他	光沢フィルム	ベスト/高品位



※1: エプソンプリンタ MC-2000、PM-4000PX、PX-5500、PX-G5000・G920・PX-V500、CC-600PXなどの顔料系インクには対応していません。
 ※2: NEC・hp製プリンタの顔料系黒インクには対応していませんので、必ず左記の用紙設定を選んでください。
 ※左記以外のプリンタには対応していません。
 ※普通紙モード、高速印刷、インクセーブモード、双方向印刷(エプソン)などではご使用にならないでください。
 ●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用することをおすすめいたします。

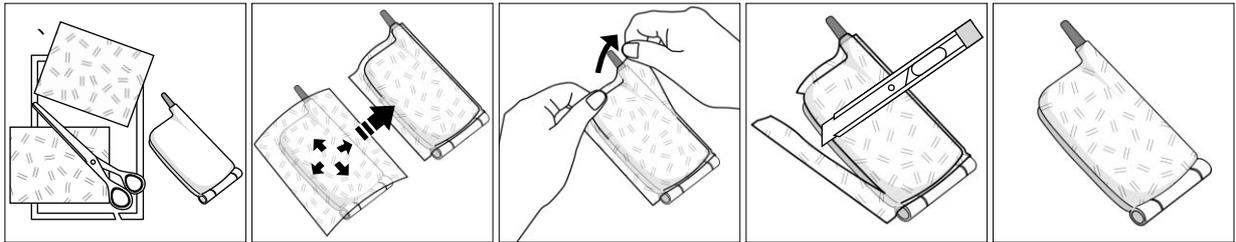
2 十分に乾燥させます。

印刷後はインクが完全に乾くまで印刷面には触れないように、またシール同士を重ねないようにしてください。色移りが発生するおそれがあります。シール同士を重ねる際には、完全に乾いてから、必ずシールとシールの間に普通紙をはさんでください。(1時間以上乾燥させると、普通紙をはさんでもくっつかなくなります。)完全に乾いた後でもできるだけ印刷面には触れないようにしてください。

ご注意

- ・シールをカットするときは、インクが完全に乾いてからカットしてください。また、印刷部分を避けてカットしてください。
- ・被着体の水分、油分、ゴミなどをよく取り除いてからご使用ください。細かい凹凸のある面や曲面に貼るときには、十分に手などでシールの上から圧力をかけてください。被着体によっては剥がれてくる場合があります。
- ・一度貼ってもカンタンにはがすことはできませんが、強粘着糊を使用していますので、はがした時にのりが残ると困る被着体には、シールを貼らないでください。
- ・印刷した部分に長時間触れていると、手の汗やこすれなどが原因となって印刷部分が変色・摩耗する場合があります。予めご了承ください。
- ・このシールは、約1.5倍伸びますが、引っ張りすぎると破断する恐れがありますので、必要以上に大きく伸ばす必要がある箇所へのご使用は避けてください。
- ・直射日光など強い光や熱が長時間加わる場所に貼られた場合、印刷部分が変色・退色することがあります。

3 シールを貼ります。(例:携帯電話の場合)



貼るものを用意します。

②インクが十分乾いているのを確認の上、シールを貼るものより少し大きめにカットしてください。(余白部分を用意することをおすすめします。)

シールをはがして、空気が入らないよう気を付けて携帯に貼り付けていきます。真ん中はの方へ貼っていき、空気が入らずキレイに仕上がります。

④万が一、空気・シワが入ったときには、その付近をそっとはがし、再度貼り直してください。その時、軽く引っ張りながら貼るとキレイに貼ることができません。何度も貼り直すと汚くなりますのでご注意ください。

全体に十分貼れたら余白部分を切っていきます。(余白部分が大きすぎると切りにくいので、予め少し小さめにしておくと貼りやすくなります。)

少しずつ、貼るものにキズがつかないように、カッターをあてて切り取ります。切り取る部分を何度も軽くなぞってゆっくりと切り取ってください。切り取り部分を引っ張って取り除くと汚くなるので、ゆっくりと余分な部分を取り除いてください。

できあがり!

使用上の注意

夏場など汗などで濡れたものや衣服にこのシールが接し、圧力がかかると、色移りが生じるおそれがあります。ご注意ください。

シールをカットするときは、インクが完全に乾いてからカットしてください。また、印刷部分を避けてカットしてください。

被着体の水分、油分、ゴミなどをよく取り除いてからご使用ください。細かい凹凸のある面や曲面に貼るときには、十分に手などでシールの上から圧力をかけてください。被着体によっては剥がれてくる場合があります。

一度貼ったものをカンタンにはがすことはできませんが、シールには強粘着糊を使用していますので、はがした時にのりが残ると困る被着体には、シールを貼らないでください。

印刷した部分に長時間触れていると、手の汗やこすれなどが原因となって印刷部分が変色・摩耗する場合があります。予めご了承ください。耐水性はありませんので、水や水滴、その他の液体が付着すると印刷内容がにじんだり流れ落ちたりすることがありますのでご注意ください。

このシールは、約1.5倍伸びますが、引っ張りすぎると破断する恐れがありますので、必要以上に大きく伸ばす必要がある箇所へのご使用は避けてください。

直射日光など強い光や熱が長時間加わる場所に貼られた場合、印刷部分が変色・退色することがあります。

プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書でご確認ください。

印刷前にシールをはがすことはプリンタトラブルの原因になりますのでお避けください。

シール面に汚れや指紋を付けないように用紙の端を持つようにしてください。印刷の際にインクがうまくのらないことがあります。

印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。

用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。

またこの時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。

万年筆や水性ペンで書くことにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。

コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。

プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。

用紙は必要なだけ取り出し開封後はなるべく早めにお使いください。

保管上の注意

このシールは湿気を吸いやすい性質を持っていますので、使用する直前に袋から出してください。

- シールの上に重いものをのせたり、圧力をかけたりしないでください。

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。

高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。

閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

開封後はなるべく早めにお使いください。